

林業・木材産業改善資金 活用事例

林業・木材産業改善資金を活用した
林業機械や施設等の整備事例を
ご紹介します。

①新たな林業部門の経営の開始

- * 「新たな林業部門の経営の開始」とは、従来行っていなかった林業部門の事業へ進出することをいい、林業を行っていなかった方が新たに林業の経営を開始することを含みます。
- * 例えば、新たに素材生産事業、木炭生産やきのこ栽培などを開始するために必要な機械や施設を導入する場合等が貸付の対象となります。
- * 活用事例 【森林測量・情報管理システム一式の購入】
- * 活用の経緯・・・設立して間もない事業体にて、林業部門の経営の開始のため林業・木材産業改善資金の活用の検討がされました。事業体に素材生産・林業振興への意欲的な姿勢があり、システムの購入により作業効率の向上等が見込まれるため、森林測量・情報管理システム一式の購入に資金が活用されることとなりました。

②新たな木材産業部門の経営の開始

- * 「新たな木材産業部門の経営の開始」とは、従来行っていなかった木材産業部門の事業へ進出することをいい、木材産業を行っていなかった方が新たに木材産業の経営を開始することを含みます。
- * 例えば、新たに合板製材、集成材製造、ラミナの生産、チップ製造などを開始するため、必要な機械や施設を導入する場合は貸付の対象となります。
- * 活用事例 【ベニヤセッターの購入】
- * 活用の経緯・・・県内林業事業体にて向上を増設するに伴い、合板製造事業を実施するため、ベニヤセッターの購入を検討がされました。ベニヤセッターの導入により、作業の効率化及び合板の生産量増大につながるが見込まれるため、林業・木材産業改善資金が活用されることとなりました。

③林産物の新たな生産方式の導入

- * 「林産物の新たな生産方式の導入」とは、先駆的な技術で生産性の向上、品質の向上等に資するものを導入することをいいます。
- * 例えば、生産性の向上・品質の向上などに役立つ林業生産機械や木材加工施設を新たに導入する場合で、木材乾燥施設や木質バイオマス利用施設も含まれます。

* 活用事例 【木材グラップルの購入】

- * 活用の経緯・・・県内の林業事業体にて、これまで使用していた林業機械がレンタルによるもので、採算性が悪く、収益につながりにくい現状にあるため、木材グラップルの導入が検討されました。木材グラップルを導入することによる、経費の削減、今後実施していく予定の木材生産事業についての効率化を進める計画を立てられ、林業・木材産業改善資金が活用されることとなりました。

→林業機械の導入により、作業効率の向上、
作業員の負担軽減等につながります。



④林産物の新たな販売方式の導入

- * 「林産物の新たな販売方式の導入」とは、従来の技術・経営ノウハウでは対応できない新しい販売の方式を導入することをいいます。
- * 例えば、物流コストの低減や売上高の向上に役立つシステムや設備を導入する場合等が貸付の対象となります。また、機械や設備だけでなく、量的なまとまりを確保した取引手法の導入や、製品への付加価値向上のための取り組みも含まれます。

アイデア次第で
いろいろ使える!!



- * **活用事例 【原木仕分装置制御用ソフトの購入】**
- * 活用の経緯…ソフト購入により、木材選別量の増加・売上高の向上等につながり、地元の林業活性化、森林整備の進展が見込まれるため、林業・木材産業改善資金が活用されることとなりました。

⑤ 林業労働に係る安全衛生施設の導入

- * 「林業労働に係る安全衛生施設の導入」とは、林業労働に係る労働災害を防止するために普及を図る必要があると認められる機械・施設を導入することをいいます。
- * 例えば、防振装置付きチェーンソー、電動式刈払機、人員輸送車などを導入する場合は貸付の対象となります。
- * 活用事例【暖房装置付人員輸送車の購入】
- * 活用の経緯・・・県内林業事業体にて、作業現場へ移動し、その現場で休憩所としても活用するための人員輸送車の導入が検討されました。振動障害の防止のためには、休憩時間中にも身体を冷やさないことが重要であり、導入による効果が見込まれるため、林業・木材産業改善資金が活用されることとなりました。



⑥林業労働に従事する者の福利厚生施設の導入

- * 「林業労働に従事する者の福利厚生施設の導入」とは、林業労働に従事する者を確保するために普及を図る必要があると認められる保健施設等を導入することをいいます。
- * 例えば、休憩室、シャワー、トイレなどを備えた施設などを導入する場合は貸付の対象となります。
- * 活用事例【福利厚生施設の導入】
- * 活用の経緯・・・県内林業事業体にて、作業員の準備、休憩等が行える施設が十分に整っていない現状があったため作業班員の休憩所、作業準備室、トイレ等が整備された福利厚生施設を設置することが検討されました。労務環境の改善が見込まれるため、林業・木材産業改善資金が活用されることとなりました。
→労務環境の改善により、日々の作業がより快適になります。